

目次

はじめに

知的財産権とは何か？／「バクリ」を叩き潰す社会／「模倣」がすべてダメというわけではない／本書の3つの特長

3

序 章 知的財産権とは？

著作権と産業財産権に分かれる／5つの権利をマトリクスで理解しよう

17

第1章 その作品の模倣は許されるのか？——著作権

「東京五輪エンブレム騒動」とは何だったのか？／中央大学と広島カープの「C」／美術の著作物——「模写」か「贋作」か／洋画家・和田義彦氏の盗作騒動／キャラクターは著作物か？／エコハちゃんはピカチュウと似ている!!／著作者人格権——身体の刺青をめぐる／観音像の頭部をすげ替えた末に……／電子玩具「ファービー」の場合／三越の包装紙と高島屋の包装紙／言語の著作物——「倍返しだ!」の権利は？／榎原氏が『銀河鉄道999』をパクった？／小保方氏が『銀河鉄道999』をパクった？／著作権は様々な権利の束／『バター』が『チーズ』に勝つ方

31

法はあったのか？／音楽の著作物——早稲田の校歌「都の西北」はバクリ!?／「どこまでも行こう」vs.「記念樹」／映画の著作物——『武蔵』と『七人の侍』／バックマシンの「上映権」を侵害／AKB恋愛ゲームには特許権がある／写真の著作物——廃墟写真がOKでスイカ写真がNGだった理由／肖像権とパブリシティ権／著作物が自由に使える場合とは？／第1章から得られる教訓

第2章

商標権

その目印の模倣は許されるのか？

「イオン」と「イーオン」、「クラウン」と「クラウン」／「ファイター、イッパーツ」も登録商標!?／何が商標登録できるのか？／「どこでもドア」は登録OK／「お魚くわえたどら猫」は登録NG／他人の氏名、法人名称の場合／「福澤諭吉」は登録OK／「坂本龍馬」は登録NG、その理由／商標出願数第1位を誇る元弁理士の狙い／商標権先取りによるビジネス／ジャーニーズ事務所の登録商標／登録商標「iPhone」とアイホン社との関係／「iPhone」の商標ライセンス料はいくら？／パロディ商標——「KUMA」、「UMA」、「BUTA」／「SHISA」の場合／どこまで似ていたら商標権侵害なのか？／商標をめぐる大企業の戦略／「本当にあったHな話事件」の顛末／「1・2・3・ダアーツ！」と叫んだら商標権侵害？／登録商標「加護亜依」の不使用取消審判／「不正競争行為」に該当するか／「白い恋人」と「面白い恋人」／第

2章から得られる教訓

第3章

そのアイデアの模倣は許されるのか？

特許権・実用新案権・意匠権

鳩山幸氏が発明したキッチンパーツとは？／なぜ審査請求をしなかったのか？／日本の特許黎明期／次々と発明された身近な日用品／孫正義氏が取った特許とは？／実用新案権——メリー喜多川氏の考案した「早変わり舞台衣裳」／特許情報の探し方／ホテル三日月の「黄金風呂」に浸かってみて／特許を出願すべきかどうか／三雲孝江氏が発明したフェイスマスクの秘密／とろろ芋の特許の秘密／クロスライセンスとは何か／特許権侵害に該当しないケース／ノンアルコールビールの醉えない争い／旭化成建材の「休眠特許」!?／早すぎた「自撮り棒」の特許／取り損ねた「3Dプリンター」の特許／意匠権——体重計のデザインをめぐって／第3章から得られる教訓

第4章

その権利は永遠なのか？——知財の複合化と「知財もどき」

ペコちゃんはバクリだった!?／キューピーもバクリ!?／商標は有名にした者勝ち／ピーターラビットの保護期間は終わっている!?／©マークの真実／スーパーカブの

権利は今も生きている／継続するヤクルトの容器の権利／大塚国際美術館で思ったこと／その絵画の権利は永遠なのか？／東京ドームの肖像使用料とは？／その建物の権利は永遠なのか？／第4章から得られる教訓

おわりに

おことわり

参考文献
